

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

MSWニュース 5月号

2020年5月1日発行  
No.95

事務局：大浜第一病院  
〒902-8571 那覇市天久 1000 番地

TEL (098) 866 - 5171

FAX (098) 864 - 1874

E-mail toume@ns.omotokai.jp

編集：小橋川 聡  
(牧港中央病院)

\*\*\*\*\*

## <5月号大切なお知らせ>

・R年度総会のお知らせがあります！！

・MSWニュース SNS 配信開始のお知らせが  
あります！！

各会員必ず確認してください。

MSWニュースは毎月1日

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会ホームページに更新掲載されて  
います

<http://www.msw-oaswhs.jp/>

\*\*\*\*\*

### ☆contents☆

- ・令和2年度(2020)社員総会書面表決のご案内……………P2
- ・MSWニュースのSNS配信についてのご案内……………P3
- ・トピックス「沖縄タイムス 暮らし相談室(医療)」……………P4
- ・4月理事会議事録……………P5~7

<休載>

研修参加報告・在宅医療・介護連携報告・自主勉強会報告

令和2年(2020)5月吉日

会員の皆様へ

(一社)沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

会 長 樋口 美智子

(公印省略)

一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

令和2(2020)年度 社員総会書面表決のご案内

新緑の候、会員の皆様には、日々ご活躍のことと拝察申し上げます。

通常であれば、5月に社員総会の開催をご案内しているところですが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴う政府からの緊急事態宣言や沖縄県による緊急事態宣言などを受け、**今年度の社員総会を書面表決にて開催する運びになりました。**

多忙な日常業務に追われる日々とは存じますが、社員総会は一般社団法人として欠かすことのできない意思決定の会議です。県協会の活動を前進させるために総会を成立させることは重要なことです。

どうぞ皆様の力を総会に集結して下さいますよう、ここにお願いとご案内を申し上げます。

**ご協力頂きたいこと**

1. **総会出席通知書に必要事項を記載し、必ず期日までにFAXをお願いします。**
2. **書面表決での審議になります。**別添令和2年度社員総会議案書を参照し、第1号議案から第6号議案まで賛成/反対の意思表示に○をつけ提出をお願いします。
3. **複数会員のいる医療機関の皆様については人数分コピーをしていただき、1人1枚の通知書提出をお願いします。**

**※連休明けに手元に議事案が郵送で届きますので、内容を確認**

**し、書面表決に記載・FAXをお願いします。**

※なお、社員総会は6月中に総会役員にて実施し、書面評決を集計し議決します。総会議事録はMSWニュース7月号に掲載報告致します。

緊急事態のため、例年とは違う開催方法になることへのご理解をよろしくお願い致します。

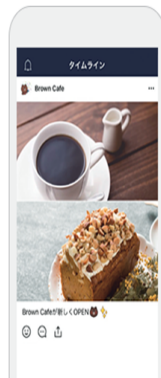
## MSWニュースのSNS配信についてのご案内

R2年度中には、紙面でのMSWニュース郵送を終了したいと思います。ホームページ掲載は継続します。

**R2年度総会資料と一緒に、会員の皆さんへQRコードを郵送します。沖縄県MSW協会員の皆様は、下記の流れに従って登録して頂くようご案内いたします。**

### 使い方

- ・タイムライン  
研修報告など協会活動を  
見ることができます
- ・トーク画面  
協会からのお知らせを確認します
- ・メニュー  
協会ホームページ、研修、MSWニュース  
それぞれのリンクにジャンプします



### 友だち登録の方法①

LINEを開く

- ①左下の△（ホーム）をタッチ
- ②検索欄に入力  
「沖縄県医療ソーシャルワーカー協会」
- ③「友だち追加」

完了!!



### 友だち登録②

LINEを開く

- ①検索欄の右端にある□のマークをタッチ  
(QRコードリーダーが起動)
- ②QRコードに合わせる→協会LINEにジャンプ  
(QRコードは総会資料と一緒に、GW明けに郵送で届きます)
- ③「友だち追加」

完了!!



### ぜひ、協会LINEに友だち登録を!!

ご意見、ご質問は  
広報部担当までお願いします

沖縄協同病院 地域連携課

長（おさ） 098-911-5167

ハートライフ病院 患者総合支援センター

高澤 098-895-3255



『医療地域ケアでの役割 ニーズ対応いつも自問』

沖縄タイムスくらし相談(医療)

2020年4月20日(月)掲載済

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 樋口 美智子

MSW(医療ソーシャルワーカー)の業務には、患者のニーズに合致したサービスが地域で提供されるよう、関係機関・職種等と連携し、患者の在宅ケアを支援すること、地域ケアシステムづくりへ参画するなど、地域におけるネットワークづくりに貢献することも含まれます。

県MSW協会は、2016年度から沖縄県より「沖縄県入退院支援連携デザイン事業」を受託し、市町村の地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを支援するため、医療と介護の連携にかかわる人材の育成、資質向上、高齢者一人一人のシームレスな入退院支援連携、また在宅医療と介護の連携態勢の構築に向けた取り組みを行ってきました。

そこで、真の意味で患者や住民のニーズを聞いているかと問われると、必ずしもそうではないことに気づきます。患者の参加しないカンファレンスで他者による決定を看過していないか？ さまざまな会議に住民は参加しているか？ MSWは医療・ケアチーム内のコミュニケーションを平等に保つ役割を果たしているか？ 患者や利用者の最も近くで生活支援をしている介護福祉士等の意見を聞いているか？ MSW自身がチームで支配的でないか？ 患者や住民、従事者である専門職の満足度は測れるか？ 質や量としてどのように表すか？ そう自問しています。

病院は、人びとが社会福祉やソーシャルワークに初めて出会う場です。MSWは多くの苦悩を抱えながら生きる人びとの深刻な姿に出会っているのです。MSWには、入退院時の危機と選択・決定を支え、本人らしい暮らしと想いを共有し、本人や地域の強みを生かして新しい関係を創り、つなげて広げ、地域の課題に取り組むことが求められています。

研修報告・在宅医療介護連携報告・自主勉強会報告

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、各種研修・会議・自主勉強会が中止・延期になり、報告はありません

## 4月理事会 議事録

---

### 2020年度 MSW 協会理事会 4月議事録

2020年4月20日(月)19:00~20:30

場所:zoomでの開催

---

【参加者】樋口会長(書記)、新垣副会長(司会)、當銘事務局長、安慶名、長(書記)、

伊禮、石郷岡、奥平、香村、秦、山城、大久保、小橋川、

【欠席者】又吉副会長

【委任者】高江洲

#### 【報告事項】

##### 1. 各部報告

##### 〔社会活動部〕

- ・那覇市ちゃーがんじゅう課認定グループとのミーティング
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の活動方法を検討する
- ・計画していた会員の交流を深める企画や、例年開催している県民健康フェアは新型コロナの影響で中止。他の活動予定についても実施方法を柔軟に検討。

##### 〔広報部〕安慶名理事

- ・MSW ニュース 5月号担当:牧港中央病院 小橋川
- ・各医療圏の報告→デザイン事業の活動等の掲載方法を検討する
- ・タイムス記事(第3月曜掲載):4月担当 樋口会長
- ・はいさいワーク:今後の取りまとめ先を検する
- ・MSW ニュースの書面での送付を令和2年度で終了し、LINE 公式アカウントでの発信に移行していく。
- ・研修報告の記事が集められず、他の企画をニュースに掲載できるよう検討中。協会ホームページは例年通り掲載。

##### 〔研修部〕香村理事、長理事 ※別紙資料「4月研修部だより」

- 1) めだかの学校 : 集合・対面研修は前半期は開催困難、活動計画・方法案を検討する
- 2) めだかホームルーム : //
- 3) めだかの放課後 : //
- 4) OGSV : //
- 5) 中堅者研修 : //

## 6)九州 MSW 協議会 教育研修部活動について(香村理事)

(1)九州 MSW 協議会宮崎大会・中堅者研修:中止の方向で検討中

(2)九州版キャリアラダー手引き作成・ラダー活用:継続検討中

・初任者研修の日程案まで企画していたが、新型コロナの影響で開催できるか現時点で見通しが立たない状況。書籍の紹介など会員への情報発信も検討していく。

### 【事務局/渉外】當銘事務局長

・会員動向:2名入会届→承認

・事務局を長年同一病院で担ってきたことの負担軽減と、より効率的な事務局運営のため、複数の病院でローテーション化する方針。

### 【審議事項】

#### 1. 総会日時・方法等について:

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決の方法で準備する

・方法(案)

1社員へ総会資料及び「書面評決回答票」を郵送する

2社員は「書面評決回答票」の記載欄に記載しFAXにて事務局へ返答する

3社員の「書面評決回答票」の返答が全社員の2分の1未満であれば総会は成立しない(140人の内70人以上)

4返答された「書面評決回答票」の内、2分の1以上の同意があれば決済されたとみなす

※委任は無しとする

・スケジュール(案)

1社員への郵送は5月7日の開始とする

2社員の返答は5月31日までとする

3決済は

①6月15日の定期理事会後に総会を行なう

②6月15日の定期理事会を中止し総会を行う

③6月15日以外の日程で総会を開催する

※参加社員は理事とする

定款では総会の開催は6月中までに。5月中には会員に議案書を送付し、FAXで書面表決を求める方式で開催予定とする。総会の書面表決の手順を日本協会のものなどを参考にして準備する。

6月理事会で返送された書面表決書(と呼ぶかどうかも検討中)の集計をおこなう。

#### 2. 役員人事案、事務局体制の見直しについて:

- 各部の部長・副部長を一般会員に担ってもらい、担当理事がサポートする体制を試行する
- ・総会資料の確認:各部報告・計画案>承認、決算・予算案>理事会承認後、監査を受ける

#### <役員案>

- ・専門部間で担当理事の異動が予定されている。
- ・今後は、協会活動の活性化のため、専門部の部長や副部長は理事以外の会員に担ってもらう方針で打診した。R2年度調整ができなかった部会は、継続で調整。R3年度から、担当理事、部長、副部長は分けて運営。
- ・R2年度、各部長、副部長候補の会員から内諾を頂いた。その他部会員や活動を率いてくれる会員の協力に感謝し、今年度も事業を行っていききたい。

## 2. 入退院支援連携デザイン事業

- ・2019年度事業実績報告書・決算書の検査:4月10日(金)15:00樋口・新垣>一部修正後提出済
- ・2020年度仕様書・見積書の調整:4月1日委託契約予定で、県へ提出済
- ・3月より研修開催難しい状況が継続している。次年度の計画は仕様書を基に実施検討中。

### 【その他】

- ・新型コロナウイルスの影響で、各病院とも院内外の研修や会議への参加が難しい状況。令和2年度事業
- 計画もこれらの動向に合わせて、柔軟に対応できるよう情報共有を継続する。
- ・理事会も、4月よりオンラインで開催。状況を見て継続する。

※次回理事会 2020年5月18日(月)19:00～ 司会:當銘 書記:小橋川 連絡:當銘

### ☆編集後記☆

新型コロナウイルスが発生した事で、各病院 対策、対応、治療に追われている日々が続いているかと思います。三密の場となる、研修、各委員会活動は自粛、理事会はWeb会議 Zoomでおこないました。未だ収束の時期は不明ではあり、不要不急の外出を控え、手洗い、マスク着用、咳エチケットをしっかりとこない、大切な家族、大切な仲間を守り、自分の健康を守るために引き続き気を付けていきましょう。1日でも早く収束と感染してしまった方々が早く快方に向かわれることを祈って。

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 ホームページ

<http://www.msw-oaswhs.jp/>